

2026（令和8）年度

徳島大学大学院

創成科学研究科博士前期課程

【地域創成専攻 Ⅲ期】

学生募集要項

徳島大学

2026（令和8）年度 徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程 【地域創成専攻 Ⅲ期】 学 生 募 集 要 項

I. 創成科学研究科の基本理念

創成科学研究科は、人文・社会・人間科学、理学、工学、生物資源学を融合した新たな教育体制・教育課程の構築により、中長期的な産業界・社会のニーズを踏まえつつ、グローバルかつ複合的な視点から科学・技術・産業・社会の諸領域において新たな価値（イノベーション）を創成し、社会の発展に貢献できる高度専門職業人を養成することを基本理念としています。

II. アドミッション・ポリシー

◆ 全学アドミッション・ポリシー

徳島大学は、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、卓越した学術および文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった次のような人を求めています。

◇求める人物像

- ・専門的知識と論理的思考を備え、明確な問題意識をもって研究を進める能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を修得しようとする人
- ・多様な情報を的確に把握し、自らの自由な発想でその真偽と活用を判断し、高い倫理観・責任感を身につけ、自立して行動しようとする人
- ・世界水準を目指す研究成果の発信により、地域を発展させる産業創出又は医療の深化・発展のために貢献しようとする人

■ 創成科学研究科 アドミッション・ポリシー

創成科学研究科博士前期課程では、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、中長期的な産業界・社会のニーズを踏まえ、グローバルかつ複合的な視点から科学・技術・産業・社会の諸領域において新たな価値を創成できる高度専門職業人を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった次のような人を求めています。

1. 専門的知識と論理的思考を備え、明確な問題意識をもって研究を進める能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を修得しようとする人
2. 多様な情報を的確に把握し、自らの自由な発想でその真偽と活用を判断し、高い倫理観・責任感を身につけ、自立して行動しようとする人
3. 世界水準を目指す研究成果の発信により、地域を発展させる新たな価値の創成のために貢献しようとする人

■ 創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻 アドミッション・ポリシー

地域創成専攻では、人文・社会・人間科学分野における高度な専門知識と関連領域における幅広い知識を踏まえ、総合的かつグローバルな視点に基づき、地域の諸アクターと協働しながら、地域課題の解決と、持続可能な地域社会の創成に主体的に貢献できる実践人材を養成するために、次のような人物を求めています。

1. 知識・技能、関心・意欲

人文・社会・人間科学分野とその関連領域の学問に関心を持ち、入学後は専門分野を中心に総合的・グローバルな視点を踏まえ研究を進め、地域課題の解決と、持続可能な地域社会の創成に主体的に貢献する意欲を持つ人

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

多様な情報を的確に把握し、論理的思考力と適切な判断力に基づき課題を解決する能力、及び自らの考えを論理的にわかりやすく表現する能力を有する人

3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

多様な領域の人々と協働しながら、研究課題の探究と地域課題の解決に主体的に取り組む意欲を持つ人

●入学者選抜の基本方針

- ・筆記試験では、主として各分野の専門領域に係る語学力を含めた知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・面接は口頭発表・口述試験を含み、知識・技能、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性を総合して評価します。

Ⅲ. 募集人員

| 専攻名 | 募集人員 |
|--------|------|
| | Ⅲ期 |
| 地域創成専攻 | 若干名 |

*上記には、外国人留学生特別入試及び社会人特別入試の定員も含まれます。

Ⅳ. 出願資格

入学を志願することができる者は、当該専攻での研究に従事するに足る日本語能力を備え、次のいずれかに該当する者としてします。

【一般入試】

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者又は令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 学校教育法施行規則第155条第1項第6号の規定に基づき、文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を

満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は修了見込みの者

(9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、志願する専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者

(10) 志願する専攻において、個別の入学資格審査により、第1号に規定する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達する者

【外国人留学生特別入試】

上記(1)～(10)のいずれかに該当し、日本国籍を有しない者

【社会人特別入試】

地域創成専攻においては、上記(1)～(7)のいずれかに該当し、令和8年3月31日までに2年以上の業務経験を有する者

※出願資格(9)、(10)の認定について

該当する志願者は、11～13ページの要領により入学試験出願資格審査を申請してください。出願書類は、志願する専攻において入学試験出願資格審査が終了するまで、その受理が保留されます。

V. 出願手続

(1) 提出書類等

【共通】：一般入試，外国人留学生特別入試，社会人特別入試について共通

| | |
|--------------------------------|--|
| 【共通】 入学願書 | <p>所定の用紙に必要事項を記入してください。</p> <p>【e-mail アドレスの記入について】</p> <p>入試の実施に関し大学から連絡をする場合がありますので，email アドレスを必ず記入してください。また，総合科学部事務課学務係（skgakumk@tokushima-u.ac.jp）から送信しますので，受信できるよう設定をお願いします。</p> |
| 【共通】 受験票・写真票 | <p>所定の用紙に必要事項を記入し，それぞれ同一の写真（最近撮影した正面，脱帽，上半身，縦 5 cm×横 4 cmのもの）を貼ってください。</p> |
| 【共通】 志望・研究計画等調書 | <p>所定の用紙に必要事項を記入してください。</p> <p>HP から Word データをダウンロードして作成することもできます。 （https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/admission/graduate_school/）</p> |
| 【共通】 口頭発表用資料 | <p>A4 版 2 枚以内で，自分の研究テーマに関わる内容の口頭発表用資料を 8 部（様式自由，カラー刷り可）作成し，提出してください。</p> |
| 【共通】 成績証明書 | <p>出身大学（学部）長が作成した成績証明書</p> <p>日本語以外で書かれた証明書には，日本語訳を添付してください。</p> |
| 【共通】 卒業（見込み）証明書 | <p>出身大学（学部）長が作成した卒業（見込み）証明書</p> <p>日本語以外で書かれた証明書には，日本語訳を添付してください。</p> |
| 【共通】 学位授与証明書等 | <p>出願資格（2）に該当する者は，独立行政法人大学評価・学位授与機構が発行した学士の学位授与証明書を添付してください。</p> <p>出願資格（3）～（5）に該当する者は，学位記の写し等を提出してください。</p> <p>※出願資格（3）～（5）に該当する者で，学士の学位がない場合は入学試験出願資格審査が必要です。</p> <p>日本語以外で書かれた証明書には，日本語訳を添付してください。</p> |
| 【留学生】 履歴書 | <p>出願資格（3）～（5）に該当する者は，所定の用紙に必要事項を記入してください。</p> <p>中国の高等教育機関を卒業した者は，学歴証明をオンラインで確認しますので，中国高等教育学生情報網（http://www.chsi.com.cn）で照会番号を取得し，記載してください。</p> |
| 【留学生】 外国人登録原票記載事項証明書又は旅券の写し | <p>外国人留学生として志願する者は提出してください。</p> |
| 【共通】 検定料払込証明書 | <p>検定料 30,000 円</p> <p>検定料を郵便振込した後，受領した「検定料払込証明書（出願用）」を「検定料払込証明書」（本学所定の様式）に貼って提出してください。</p> <p>なお，海外在住の志願者については，クレジットカード（VISA，Master Card，JCB，AMERICAN EXPRESS 等）又は中国銀聯カードによる払い込みが可能です。海外からの出願方法等については「9 ページ XIV 留学生の方へ」を参照ください。</p> <p>国費留学生は検定料不要です。</p> |
| 【共通】 あて名票 3 枚 | <p>合格通知送付用封筒に貼るので，確実に受け取れる住所・氏名・郵便番号・電話番号を記入してください。</p> |
| 【共通】 受験票送付用封筒 | <p>所定の封筒に 410 円分の切手を貼り，自己の住所・氏名・郵便番号を明記したもの。</p> |

（注１）志願者は、必ず出願前に、志望する指導教員と研究内容等について相談をしておいてください。

（注２）指導教員を選択する場合の各教員の研究指導内容については、６ページを参照してください。令和９年３月末日までの退職予定教員は指導教員に選べません。

（注３）「志望・研究計画等調書」以外は所定の用紙に手書きで記入してください。

（２）出願期間

令和８年２月４日（水）～令和８年２月６日（金）１７時（必着）

（３）出願書類等の提出先

〒770-8502 徳島市南常三島町１丁目１番地 徳島大学総合科学部事務課学務係

（４）出願方法

①入学志願者は、出願書類等を取りそろえ、出願期間内に持参又は郵送により出願してください。

②郵送の場合は、「書留」とし、封筒には「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。
願書受付期間を過ぎた場合は、受理しませんので、郵送期間を十分考慮のうえ、送付してください。

③持参の場合の受付時間は、９時～１２時、１３時～１７時とします。

④出願期間を過ぎた場合及び出願書類に不備のある場合は受理しません。

（５）受験票の送付

出願書類を受理したときは、地域創成専攻受験票を令和８年２月１７日（火）までに着くように送付します。期限までにこれらの書類が到着しない場合は、必ず電話照会してください。

（電話番号 088-656-7108）

Ⅵ. 入学者の選抜

（１）試験日程

入学者の選抜は、地域創成専攻は面接及び書類審査の結果等によって総合的に判断して行います。

一般入試、外国人留学生特別入試、社会人特別入試

| 試験日 | 試験時間 | 試験科目等 |
|--------------|--------|-------|
| 令和８年２月２７日（金） | １３：００～ | 面接 |

（２）試験科目等

一般入試、外国人留学生特別入試、社会人特別入試

面 接 □頭発表（５分間）と口述試験により行います。

□頭発表では、芸術系に限りタブレット端末の持ち込みを許可します。

（３）書類審査

出身大学（学部）長が作成した成績証明書等を審査し、選抜判定の資料とします。

（４）配点

面接（書類審査含む） ２００点

（５）合格判定基準

面接及び書類審査の結果等によって総合的に判断します。

(6) 指導教員の選択

入学後志望する指導教員を記入してください。ただし、当該の指導教員に多数の志望者が集中した場合、必ずしも当該の指導教員の指導を受けられないことがあります。指導教員を選択するにあたり、各教員の研究指導内容については、次表を参照してください。詳細は、大学 HP に掲載されています。

なお、令和9年3月末日までの退職予定教員は指導教員に選べません。（＊印が付いた教員）

＜地域創成専攻＞ ＊印は令和9年3月末日までの退職予定者を示します。

＊印が付いた教員は指導教員に選べません。

| 区分 | 担当教員 | 指 導 内 容 |
|-----|------------------|-----------------------------------|
| 教授 | 荒武 達朗 | 中国近現代史に関する研究 |
| | 衣川 仁 | 日本中世史に関する研究 |
| | 佐藤 充宏 | 地域のスポーツ振興方策に関する研究 |
| | 佐原 理 | 映像デザインに関する研究 |
| | 高橋 晋一 | 日本および東アジアの民俗文化に関する研究 |
| | 田口 太郎 | まちづくりプロセスに関する研究 |
| | 田中 佳 | フランス文化史・美術史に関する研究 |
| | 段野 聡子 | 地域産業の比較構造分析・経済波及効果に関する研究 |
| | 堤 和博 | 日本古典文学に関する研究 |
| | 豊田 哲也 | 都市問題や地域格差に関する経済地理学的研究 |
| | 三浦 哉 | 身体活動による生活習慣病・介護予防に関する研究 |
| | 村上 敬一 | 現代日本語に関する社会言語学的研究 |
| | 矢部 拓也 | 地域社会やまちづくりに関する研究 |
| | 山口 裕之 | フランス近現代哲学に関する研究 |
| | 依岡 隆児＊ | グローバルな視点からの比較文学・比較文化研究 |
| 准教授 | 新田 元規 | 中国および日本の思想文化史に関する研究 |
| | 上原 克之 | 行政法の基礎理論の研究 |
| | カイザー メイガン レネー | 英語教育学・社会言語学に関する研究 |
| | 掛井 秀一 | 情報通信技術の空間デザインへの適用に関する研究 |
| | 河田 和子 | 日本近現代文学に関する思想的研究 |
| | 河原崎 貴光 | メディアアートと現代美術の制作 |
| | 小田切 康彦 | 地方自治体の政策に関する研究 |
| | シートゲス オラフ | 日本現代文学・文化に関する研究 |
| | 趙 彤 | マクロ経済学及び人口経済学に関する研究 |
| | 内藤 直樹 | 地域文化の動態と開発・援助に関する研究 |
| | 中島 浩二 | コーパスを用いた言語分析、Python による語学教材ソフトの開発 |
| | 中塚 健太郎 | 実力発揮や健康増進に関するスポーツ・健康心理学の研究 |
| | 夏目 宗幸 | 空間情報科学・地理情報システムに関する研究 |
| | 武 学穎 | マーケティング戦略に関する研究 |
| | マッケンディ タニヤ | ジェンダー・リーダーシップ・グローバル社会における言語の研究 |
| | 山内 暁彦＊ | 英語圏文学における諷刺とユーモアに関する研究 |
| | 山口 博史 | 多民族地域・境界地域・地方都市に関する社会学的研究 |
| | 山口 雄治 | 日本および西アジアの考古学研究 |
| | 吉田 文美＊ | 20 世紀以降の英米文学および英米文化に関する研究 |
| | 羅 成圭 | 健康科学・スポーツ科学における運動栄養学の研究 |
| | 渡邊 克典 | 医療・福祉に関する社会学的研究 |

Ⅶ. 合格者の発表

令和8年3月6日(金)10時

合格者には、本人あて文書により通知します。

なお、電話等による可否についての照会には応じません。

(注) 合格者情報は、本学部 HP

<https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/>

に掲載します。

Ⅷ. 入学手続き

入学手続きについては合格者に別途通知します。

なお、入学後に職業を有する方は、入学手続き時に勤務先の所属長の承諾書を提出してください。(様式任意)

授業料等学生納付金

| | | |
|------------|-----|----------|
| (1) 入 学 料 | | 282,000円 |
| (2) 授 業 料 | 前期分 | 267,900円 |
| | 年 額 | 535,800円 |
| (3) その他の経費 | | 54,170円 |

(注1) 在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(注2) 上記については現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。

(注3) 入学料、授業料ともに、経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる者又は風水害等の特別な事情がある者は、選考の上、全額又は半額の免除が認められる制度があります。

(注4) その他の経費には後援会費、総合科学部振興会費、渭水会費、学生教育研究災害傷害保険料が含まれます。

(注5) 入学手続きに必要な書類等は、入学手続き期間前に郵送で通知します。(3月上旬予定)

IX. 障がいのある入学志願者との事前相談について

本学では、障がいのある学生に対して、能力・意欲・適正、学習の成果等を適切に評価・判定するために必要な合理的配慮を行い、障がいのない学生に比べて不利にならないように配慮します。

受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、あらかじめ相談が必要です。下記の期日までに本学総合科学部事務課学務係へ申し出てください。

(1) 相談の期限

令和8年1月27日（火）まで

(2) 相談の方法

次の①～⑧を記載した申出書（様式は任意）を提出してください。必要に応じて、志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者との面談を行います。

- ①住所、氏名、連絡先
- ②出身学校
- ③志望専攻・受験科目
- ④障がいの種類・程度
- ⑤受験上特別な配慮を希望する事項
- ⑥修学上特別な配慮を希望する事項
- ⑦出身学校でとられていた特別措置の内容
- ⑧日常生活の状況等

なお、参考のために健康診断書の提出を依頼する場合があります。

X. 入学許可の取り消し

(1) 合格者が、入学手続き完了後に大学等を卒業できなかった場合には、入学許可を取り消します。

(2) 出願書類及び入学手続き等に関する書類等について、虚偽のものを提出したこと、又はその他の不正な事実が判明したときは、入学後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

XI. 欠員補充の方法

入学定員に欠員が生じた場合は、次の方法により欠員補充を実施することがあります。

(1) 追加合格

追加合格を実施する場合は、令和8年3月6日（金）以降に入学願書の「連絡先」に直接通知します。（令和8年3月6日（金）は、9：00～11：00まで入学願書の「連絡先」に必ず連絡が付くように待機してください。）

追加合格の実施の有無については、令和8年3月6日（金）から、本学部 HP <https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/> で情報提供を行います。

(2) 欠員補充第2次募集

欠員補充第2次募集実施を決定した場合には、令和8年3月6日（金）以降に、本学部 HP <https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/> で情報提供を行います。

XII. 個人情報の取り扱い

出願書類等に記載された氏名、生年月日、その他の個人情報については次の目的をもって、本学が管理し、他の目的での利用及び本学の関係職員以外への提供は行いません。

①入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務

②合格者の入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金援助、就職支援等）、授業料等に関する業務

また、入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計、分析及び入学者選抜方法の調査、研究（入試の改善や志願動向の調査、分析等）のために利用します。

XIII. 社会人学生の学修と研究及び教育方法の特例について

（１）大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例による教育（夜間開講等）について

通常、官公庁・企業等において勤務している社会人が博士前期課程で学ぶ場合、２年間完全に勤務を離れ、学業に専念することになります。この修学条件を満たすことが難しい社会人学生に対しては、大学院設置基準第１４条に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」ことが規定されているため、この制度を利用して教育方法の特例を実施します。

（２）長期履修学生制度について

職業を有しているなどの事情により、通常の学生に比べて年間に修得できる単位数が限られる学生を対象に、標準修業年限を超えて教育課程を履修することを認める制度です。

大学による審査を経て長期履修を認められた学生は、履修計画に基づいて教育課程を履修し修了することによって、在学期間中の授業料の負担を軽減することができます。

例）３年間の履修計画により長期履修を申請し、承認された場合、標準修業年限２年間と同額の授業料を、許可した３年の期間をかけて納入することになります。

XIV. 留学生の方へ

外国に住んでいて徳島大学への留学を希望している方への案内として、徳島大学 HP に、「インターナショナルオフィス・HP」（International Office）と「徳島大学留学生ポータル」（International Student Portal）があります。

これらのページは、学部・大学院の概要、教員とその研究内容を紹介し、あわせて、入学までの手続き、各種奨学金、留学生宿舍、就職・進路などを説明しています。

徳島大学を知るための参考としてください。

・徳島大学インターナショナルオフィス・HP（入学までのステップ）

<https://www.isc.tokushima-u.ac.jp/steps-for-enrollment/>

・徳島大学留学生ポータル

<https://www.tokushima-u.ac.jp/isc/admission/>

XV. 安全保障輸出管理について

徳島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「徳島大学安全保障輸出管理規則」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から学生の受入れに関して、厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合があります。願書の提出の前に指導教員予定者と相談をするなど、出願にあたっては注意してください。

詳細については以下の研究支援・産官学連携センターのホームページを参照してください。

<https://www.tokushima-u.ac.jp/ccr/active/ip/yusyutsukanri/yusyutsu.html>

XVI. その他

- (1) 入学願書受付後は、提出した書類の変更及び検定料の払い戻しはしません。
- (2) 入学願書を郵便で請求するときは、320 円分の切手を貼った自己宛（住所・氏名・郵便番号明記）の返信用封筒（角2封筒 33.2cm×24.0cm）を同封の上、本学総合科学部事務課学務係へ申し込んでください。「大学院創成科学研究科（地域創成専攻・臨床心理学専攻）〇〇入試募集要項請求」と朱書きしてください。（〇〇は推薦入学特別入試，一般入試のどちらかの入試区分を記載すること）
- (3) 出願手続きその他に関して疑問の点がある場合は、返信用封筒（住所・氏名・郵便番号を明記し、郵便切手を貼ったもの）を同封の上、下記へ文書で照会してください。
なお、受験票受領後提出する書類には、すべて氏名の上に受験番号を明記してください。

照会先

〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地
徳島大学総合科学部事務課学務係

- (4) 総合科学部 HP（下記 URL）もご参照ください。

<https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/>

出願資格（９）により出願する者の資格審査について

大学に３年以上在学し、又は外国において学校教育における１５年の課程を修了し、志願する専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者

審査は書類審査のため学歴（高等教育機関）、資格等について証明するものを必ず添付してください。（本学で受けた教育についても証明が必要です。）

１．大学に３年以上在学し、志願する専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者

提出書類

- ①出願資格審査申請書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ②出願資格審査調書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ③志望・研究計画等調書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ④在学証明書
- ⑤在籍大学の学業成績証明書（最新の学業成績が記載された証明書で厳封したもの）
- ⑥在籍大学の大学学部・学科の履修要覧（要項等）
- ⑦在籍大学の受験承諾書
- ⑧返信用封筒（長３封筒 23.5cm×12.0cm）
410 円分の切手を貼り、郵便番号・住所・氏名を明記すること

２．外国において学校教育における１５年の課程を修了し、志願する専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者

提出書類

- ①出願資格審査申請書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ②出願資格審査調書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ③志望・研究計画等調書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ④最終出身大学の修了証明書
- ⑤最終出身大学の学業成績証明書
- ⑥推薦書（最終出身大学の学科主任、指導教員等が記載し、厳封したもの）
- ⑦返信用封筒（長３封筒 23.5cm×12.0cm）
410 円分の切手（＊）を貼り、郵便番号・住所・氏名を明記すること
＊返信先が日本国外の場合、日本から自国までの EMS 送料分の切手または国際返信切手券（International Reply Coupon）を同封すること

３．提出期間

令和８年１月２７日(火) １７時まで(必着)
(郵送の際は書留郵便とし、封筒表面に「出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。)

４．提出先 〒770-8502

徳島市南常三島町１－１ 徳島大学総合科学部事務課学務係

5. 出願資格審査結果の通知

令和8年1月30日(金)

※提出書類に関する注意

1. 日本語以外で書かれた証明書等には，日本語訳を添付してください。
2. 中国の高等教育機関を卒業したものは，学歴証明をオンラインで確認しますので，中国高等教育学生情報網（<http://www.chsi.com.cn>）で照会番号を取得し，出願資格審査調書に記載してください。

出願資格（10）により出願する者の資格審査について

志願する専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに22歳に達する者

審査は書類審査のため学歴（高等教育機関）、資格等について証明するものを必ず添付してください。（本学で受けた教育についても証明が必要です。）

1. 提出書類

- ①出願資格審査申請書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ②出願資格審査調書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ③志望・研究計画等調書（所定の用紙に必要事項を記入してください。）
- ④高等教育を受けたことを証明するもの（卒業証明書、在学証明書等）
- ⑤高等教育の全期間の学業成績証明書
- ⑥論文、著書、報告書、学会発表資料（本人が当該学会で発表したことが確認できるプログラム等を添付すること）、研究レポート等（コピー可）、指導教員等の推薦書があれば必ず添付してください。また、関連する専門資格・技能検定の証明書等があれば必ず添付してください。
- ⑦返信用封筒（長3封筒 23.5cm×12.0cm）
410円分の切手（＊）を貼り、郵便番号・住所・氏名を明記すること
＊返信先が日本国外の場合、日本から自国までのEMS送料分の切手または国際返信切手券（International Reply Coupon）を同封すること

2. 提出期間

令和8年1月27日(火) 17時まで(必着)

（郵送の際は書留郵便とし、封筒表面に「出願資格審査申請書類在中」と朱書してください。）

3. 提出先 〒770-8502

徳島市南常三島町1-1 徳島大学総合科学部事務課学務係

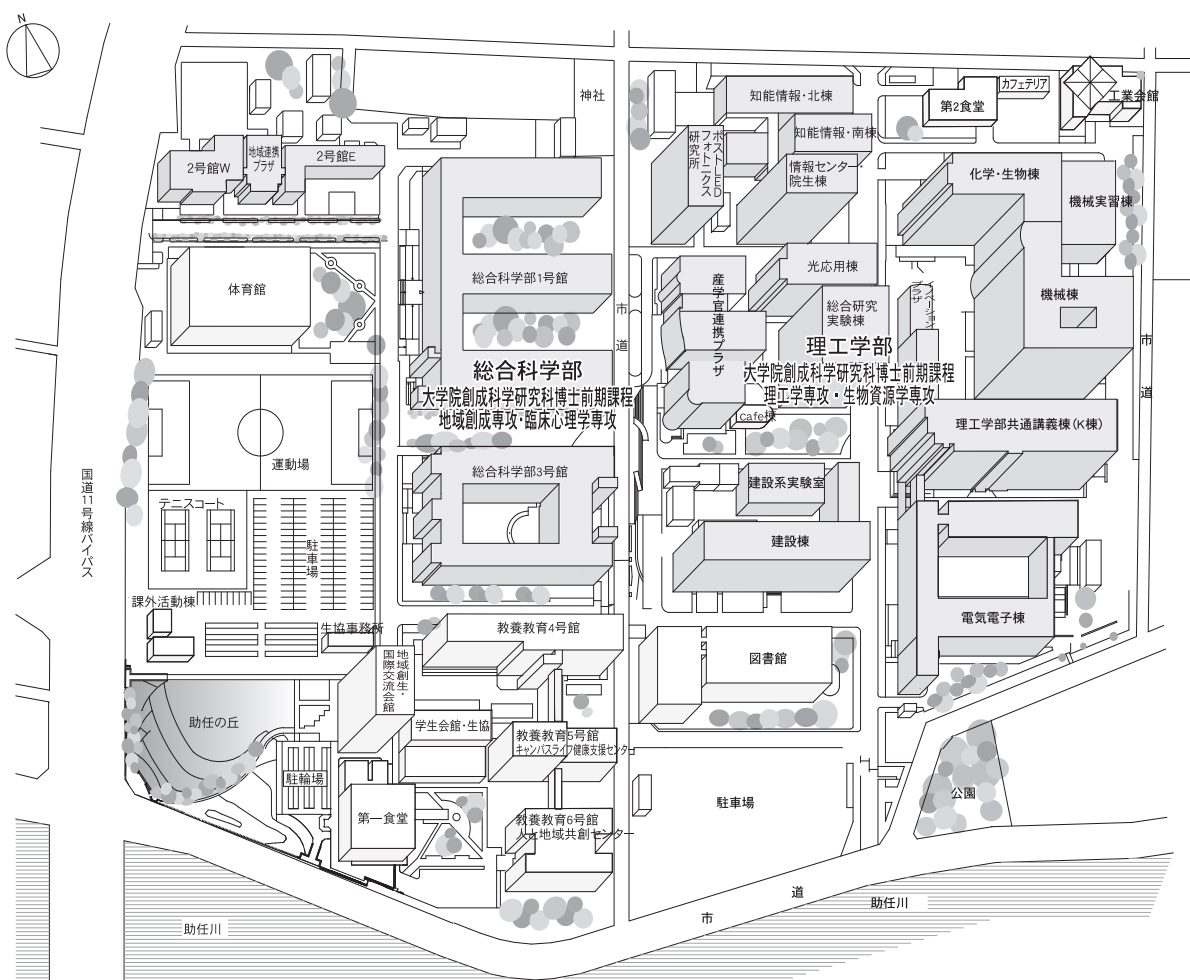
4. 出願資格審査結果の通知

令和8年1月30日(金)

※提出書類に関する注意

1. 日本語以外で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。
2. 中国の高等教育機関を卒業したものは、学歴証明をオンラインで確認しますので、中国高等教育学生情報網（<http://www.chsi.com.cn>）で照会番号を取得し、出願資格審査調書に記載してください。

【常三島キャンパス】



令和 8 年度 徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程
(地域創成専攻・臨床心理学専攻) 入学願書

| | | | | | |
|---------------------------|--|-----------------------------|--|-----------------|--|
| ふりがな | | | | ※ 受験番号 (大学記入欄) | |
| 氏 名 | | (姓) (旧姓) | | 男・女 | |
| 生 年 月 日 | | 年 | | 日 生 | |
| 国 籍 (外国人留学生として志願する場合) | | 在留資格 | | 年 月 日 | |
| 志望専攻名 | | | | 専 攻 | |
| 出 願 資 格 | | (国立・公) | | 大 学 | |
| | | 卒業大学名 | | 学 部 | |
| | | 昭 和 平 成 令 和 | | 学 科 課 程 | |
| | | そ の 他 の 資 格 | | 月 卒業見込み・卒 業・修 了 | |
| 職 歴 | | 年 月～ 年 月 | | | |
| | | 年 月～ 年 月 | | | |
| | | 年 月～ 年 月 | | | |
| 受 験 科 目 | | 地 域 創 成 専 攻 (I 期入試志願者のみ) | | | |
| | | 臨 床 心 理 学 専 攻 | | 記 載 不 要 | |
| 入 学 後 志 望 する 指 導 教 員 名 | | | | | |
| 連 絡 先 | | 〒 | | TEL | |
| | | 現 住 所 | | | |
| | | (携帯等電話) | | | |
| | | メールアドレス | | | |

募集要項を取り寄せて作成してください

(切りはなして提出すること)

(注) ①入学後志望する指導教員名は、10 ページ以後を参照の上、記入すること。
令和 9 年(2027 年) 3 月末日までの退職予定教員は指導教員に選べません。
②職歴欄は、職歴がある場合には必ず記入すること。
③※欄は記入しないこと。

令和 8 年度 徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程
(地域創成専攻・臨床心理学専攻)受験票

| | | | |
|--------------|-----------------------|-------|--|
| 氏 名 | | 受験 ※ | |
| 志望専攻名 | | 専 攻 | |
| 受験 科目 | 地域創成専攻 (I期入試志願者のみ) | | |
| | 臨床心理学専攻 | 載 不 要 | |
| 入学後志望する指導教員名 | | | |

※欄は記入しないこと。
入学後志望する指導教員名は、10 ページ以後を参照し、令和 9 年(2027 年) 3 月末日までの退職予定教員は、この受験票は、受験の際つねに携帯し、試験中は必ずこの位置に置くこと。
(切り取りしないで提出すること)

写真貼付欄

最近撮影した本人確認が可能な写真(上半身、脱帽、正面、縦 5 cm × 横 4 cm)の裏に、氏名を記入し、貼付すること。



写 真 票

| | | | |
|--------------|-----------------------|-------|--|
| 氏 名 | | ※ | |
| 志望専攻名 | | 専 攻 | |
| 受験 科目 | 地域創成専攻 (I期入試志願者のみ) | | |
| | 臨床心理学専攻 | 載 不 要 | |
| 入学後志望する指導教員名 | | | |

※欄は記入しないこと。
入学後志望する指導教員名は、10 ページ以後を参照し、令和 9 年(2027 年) 3 月末日までの退職予定教員は、この受験票は、受験の際つねに携帯し、試験中は必ずこの位置に置くこと。
(切り取りしないで提出すること)

創成科学研究科
博士前期課程

写真貼付欄

最近撮影した本人確認が可能な写真(上半身、脱帽、正面、縦 5 cm × 横 4 cm)の裏に、氏名を記入し、貼付すること。

(切りはなして提出すること)

募集要項を取り寄せて作成してください

机 上 票

| | |
|----------|---|
| 受験 番号 | ※ |
|----------|---|

※欄は記入しないこと。

志望・研究計画等調書

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程（地域創成専攻・臨床心理学専攻）

[illegible]

(切りはなして提出すること)

- (注) ①※欄は記入しないこと。
②本様式内にまとめるものとする。
③令和9年(2027年)3月末日までの退職予定教員は指導教員に選べません。

氏 名 _____

【これまでの学修・研究の経過及び今後の研究計画】

(切りはなしして提出すること)

履 歴 書 (学 歴)

| | | | | | | | |
|-----|-----------------------------|-----|----|-------------|----------|-----|-------|
| 氏 名 | | 英 語 | | | | | |
| | | 母 語 | | | | | |
| 学 歴 | 学校名及び所在地 | | | 修業必要 年 数 | 入学及び卒業年月 | | 学位・資格 |
| | 初等教育 (小学校) | 学校名 | | 年 | 入学 | 年 月 | |
| | | 所在地 | | | 卒業 | 年 月 | |
| | 中等教育 (中学校 及び高等 学校) | 学校名 | | 年 | 入学 | 年 月 | |
| | | 所在地 | | | 卒業 | 年 月 | |
| | | 学校名 | | 年 | 入学 | 年 月 | |
| | | 所在地 | | | 卒業 | 年 月 | |
| | 高等教育 (大学) | 学校名 | | 年 | 入学 | 年 月 | |
| 所在地 | | | 卒業 | | 年 月 | | |

募集要項を取り寄せて作成してください

(切りはなして提出すること)

(注) ①出願資格(3), (4), (5)に該当する者のみ記入してください。
②学校所在地は、市町村名まで記入してください。

| | | |
|------------------|---|---|
| 中国高等教育学生情報網 照会番号 | ① | ② |
|------------------|---|---|

令和 年 月 日

出願資格審査申請書

令和 年度徳島大学大学院創成科学研究科修士前期課程（地域創成専攻・臨床心理学専攻）入学者選抜試験に出願するため、添付書類を添付し、出願資格審査の申請を行います。

ふりがな
氏 名

印

生年月日 年 月 日生 （ 歳）

住所 〒

電話番号

出願を希望する選抜区分（該当するものを○で囲んでください。）

一般入試 ・ 外国人留学生特別入試

認定を希望する出願資格（該当するものを○で囲んでください。）

出願資格(9) ・ 出願資格(10)

募集要項を取り寄せて作成してください

（切りはなして提出すること）

出願資格審査調書

徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程（地域創成専攻・臨床心理学専攻）

| | | | | | | | |
|--|----------------|--------------------|--|--------|-----------|------------|------------|
| 氏名 | | | | 志望専攻名 | | | |
| 学歴 | 学校名及び所在地 | | | 修業必要年数 | 入学及び卒業等年月 | | 学位・資格・専攻科目 |
| | 初等教育 (小学校) | 学校名 所在地 | | 年 | 入学 卒業 | 年 月 年 月 | |
| | 中等教育 (中学校) | 学校名 所在地 | | 年 | 入学 卒業 | 年 月 年 月 | |
| | 中等教育 (高等学校) | 学校名 所在地 | | 年 | 入学 卒業 | 年 月 年 月 | |
| | 高等教育 (大学等) | 学校名 所在地 | | 年 | 入学 卒業 | 年 月 年 月 | |
| | 大学院 | 学校名 所在地 | | 年 | 入学 修了 | 年 月 年 月 | |
| | その他 | 修学身分 学校名 所在地 | | 年 | 入学 卒業 | 年 月 年 月 | |
| 職歴 | 在職期間 | | | 務先名称 | 勤務内容 | | |
| | 年 月～ 年 月 | | | | | | |
| | 年 月～ 年 月 | | | | | | |
| | 年 月～ 年 月 | | | | | | |
| その他特記すべき事項 (著書, 論文(卒業論文を含む。))があれば()の題名, 出版社名, 出版年月日, 出版場所) | | | | | | | |

募集要項を取り寄せて作成してください

(切りはなして提出すること)

(注)学校所在地は、市町村名まで記入してください。
本様式の記入欄が不足する場合は、別紙を添付してください。

検定料の払い込みについて

- 1
- この払込用紙は、本学学納金の払込用紙としてゆうちょ銀行の承認を受けたものです。
- 検定料を払い込む場合は、必ずこの払込用紙を使用して最寄りのゆうちょ銀行又は、郵便局の窓口から払い込んでください。
- (ATM は、使用しないでください。)
- 2
- 検定料を払い込む際には、払込用紙のすべての志願者欄に氏名等を記入の上、切り取り線から払込用紙を切り取り、ゆうちょ銀行又は、郵便局の窓口へ検定料に手数料を添えて提出してください。(払込用紙は3連式ですので、切り離さないでください。)
- 3
- 検定料を払い込んだ際には、日附印が押印された「検定料払込証明書(出願用)」を必ず受領してください。
- 4
- 「検定料払込証明書(出願用)」は、「検定料払込証明書」の指定の欄に貼付して願書に添付して提出してください。
- 5
- この払込用紙の「振替払込請求書兼受領証」をもって国立大学法人徳島大学の領収証書に代えさせていただきますので、別に領収証書を送付することはありません。

切 り 取 り 線

検定料払込証明書(出願用)

振替払込請求書兼受領証

払 込 取 扱 票

募集要項を取り寄せて作成してください

| | | | | | | | | | |
|---------|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 加入者名 | 国立大学法人 徳島大学 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
| 払込金額 | | | | | | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 志願者住所氏名 | ※ | | | | | | | | |
| 日 | 附 | 印 | | | | | | | |

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

| | | | | | | | | |
|------|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 記号番号 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 番 | |
| | | | 9 | 2 | 5 | 3 | 5 | |
| 加入者名 | 国立大学法人 徳島大学 | | | | | | | |
| 金額 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
| | | | | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 志願者 | おなまえ | | | | | | | 様 |
| 料 金 | (消費税込み) | | | | | | | 円 |
| 備考 | | | | | | | | |
| 日 | 附 | 印 | | | | | | |

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないで郵便局にお出ください。

| | | | | | | | | |
|-------|---|----|----|-----|--|---|---|---|
| 加入者名 | 国立大学法人 徳島大学 | 特殊 | 取扱 | 料 金 | | 日 | 附 | 印 |
| 通 信 欄 | 令和8年度創成科学研究科 博士前期課程(地域創成専攻・臨床心理学専攻) 検定料 | | | | | | | |
| 志願者 | おところ(郵便番号) | | | | | | | 様 |
| | (電話番号) | | | | | | | |

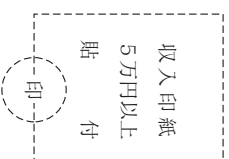
各票の※印欄は、志願者において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号徳第4381号)
これより下部には何も記入しないでください。

- (ご注意)
- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 - ・この用紙による、払込料金は、ご依頼入様が負担することとなります。

募集要項を取り寄せて作成してください

- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。

創成科学研究科 博士前期課程
(地域創成専攻・臨床心理学専攻)
入 学 出 願 用

受験番号 (大学記入欄)

検 定 料 入 証 明 書

「検定料払込証明書(出願用)」貼付場所

募集要項を取り寄せて作成してください

(切りはなして提出すること)

募集要項を取り寄せて作成してください

あて名票

合格通知を受け取る住所、氏名、郵便番号、電話番号を記入すること。
団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、間借り
をしている者は、「〇〇様方」と詳しく記入すること。
なお、出願後移動した場合は、速やかに届け出ること。

(切りはなして提出すること)

住所

氏名

殿

電話番号

受験番号(大学記入欄)

住所

氏名

殿

電話番号

受験番号(大学記入欄)

住所

氏名

殿

電話番号

受験番号(大学記入欄)

速達

| | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|

410円切手を
貼付すること。
この封筒に住
所氏名及び郵
便番号を明記
すること。

受験票在中

募集要項を取り寄せて作成してください

徳島大学総合科学部
事務課学務係

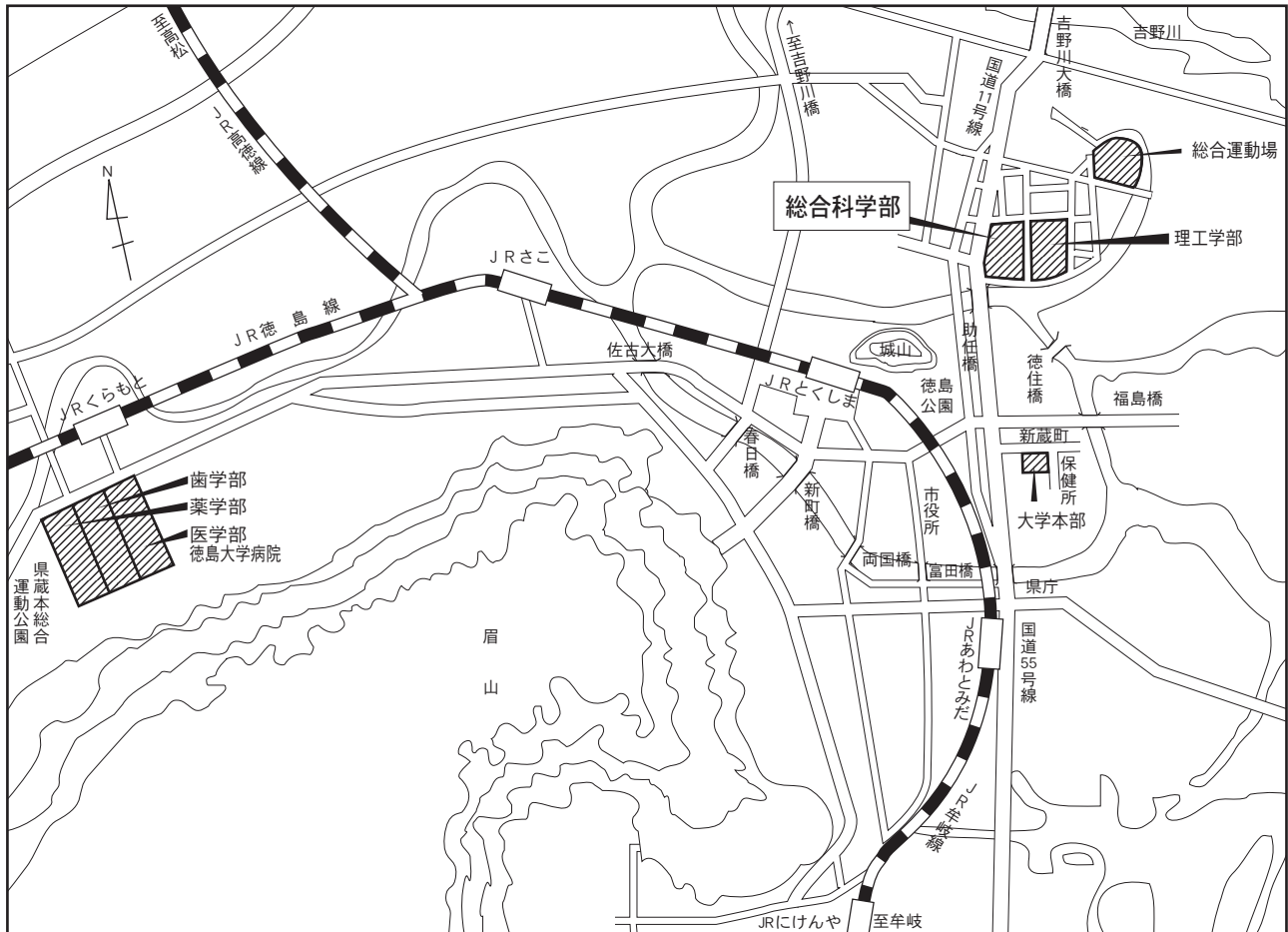
徳島市南常三島町1丁目1番地

電話(088)656-7108番(ダイヤルイン)

FAX(088)656-9314番(ダイヤルイン)

郵便番号 770-8502

●位置図●



創成科学研究科博士前期課程（地域創成専攻・臨床心理学専攻）所在地

〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地

TEL (088) 6 5 6 - 7 1 0 8

FAX (088) 6 5 6 - 9 3 1 4